

ぽっかぽか

きりん組 9月

9月となりましたが、今年も残暑は厳しそうですね。少しずつ秋の気配も感じられますように。7・8月は、プール遊びやスイカ割り、昆虫飼育といった夏ならではの遊びや経験を重ねることができました！季節の変わり目で疲れが出やすい時期でもあるので、十分な休息をとりながら一人一人の体調や気持ちの変化に気を配りながら過ごしていきたいと思います。9月からは運動会に向けた練習も始まります！！みんなで力を合わせて頑張るぞー！！

グループ活動 ～関心の広がり～

あおぞら保育園の理念の中に、『根拠と愛情を持った保育』という項目があります。

マザーテレサによると、「愛の反対は憎しみではなく、無関心である」とあります。つまり愛情を持った保育とは、子ども達の日々の小さな行動や気持ちの変化に関心を向け続けることです！きりん組では、保育者が子どもに対して愛情（関心）をもって関わるだけではなく、子ども同士でも関心を向け合えるようにするために、小グループでの活動・ソーシャルスキルを取り入れ始めたので活動内容や子どもの姿を紹介したいと思います♪

💡 こんなことをしています！

☆グループ名決め

今回のグループ名決めでは、グループ全員が納得できる名前にすることを約束にしました！

1グループ4～5名で構成されていますが、もちろん好きなことや得意なこと・苦手なことは様々です。

そんな中、1つのグループ名を決めることは子どもたちにとってかなりレベルの高いこと、にもかかわらず、成長を感じる姿がいくつもあったので、ご紹介します！話し合いの中で相槌を打ったり、「それ私も好き！知ってる！」と共感する姿・話に折り合いをつけるために、「じゃあ〇〇はどう？」「あなたは？」と提案や問いかけをする姿や瞬間がたくさんありました💡 まさしく子どもたち同士、相手に関心を向けている証拠です！まずは保育者がひとり一人の子どもに向きあい、その子の思いを最後まで聞く。私たちが意識的に取り組んできたことが子ども達にも浸透していることを実感し嬉しく思いました！

☆ふわふわ言葉・ちくちく言葉

子どもは、友達や家族、メディアなどから様々な言葉を吸収してきます。そんな言葉どこで覚えてきたの！？と驚かされることもあるのではないのでしょうか。語彙が増えること自体は、表現力の向上にもつながり悪いことではありませんが、場面や状況に応じて使い分けてほしいですね💡 大切にしているのは『言葉を選ぶ力』です。言葉一つで相手を喜ばせることもできれば、落ち込ませてしまうこともあります。相手に関心が向くようになってきているからこそ、クラスとして、言葉の見直しを図っています。園では言葉選び絵本『ふわふわとちくちく』を通して、適切な口調や言葉遣いを身に付けられるようにしています！ 詳しい本の内容や園での取り組み方は保護者会で共有させていただきます♪

保護者会のお知らせ📣

9月12日(土)に保護者会があります！(幼児クラス 10:20～11:30)

☆子どもの成長・園での取り組みの共有

☆今後の行事予定確認等 を予定しています

参加していただけたら嬉しいです(*^-^*)お待ちしております！